

令和7年度第1回八千代市障害者自立支援協議会
会議録

開催日時 令和7年7月15日（火） 10時00分から10時30分まで

開催場所 八千代市役所旧館4階 第2委員会室

出席委員 出席委員一覧のとおり

事務局	副主幹 三島 敦子	副主幹 木村 友和	主査 櫻井 宏樹
(障害者支援課)	主査 大橋 百合子	主査 木村 絵美	主事 武田 直樹

議 題

- (1) 地域生活支援拠点等について
- (2) 各分科会の今年度の活動等について
- (3) 日中サービス支援型共同生活援助事業所に対する評価の実施について
- (4) その他

公開・非公開 公開

傍 聴 人 0名（定員5名）

審 議 内 容

事務局	定刻となりましたので、ただいまから、令和7年度第1回八千代市障害者自立支援協議会を開会します。 本日は、お忙しい中お集りいただき、ありがとうございます。本会は、「八千代市審議会等の会議の公開に関する要領」の規定に基づき、会議を公開するとともに、会議録作成のため、会議の状況を録音させていただきますので、予めご了承ください。また、本会議は会議録の自動作成を行っておりますので、発言する際はお手元のマイク付近にあるボタンを押してから発言するようにしてください。 本日は、傍聴の届出はありませんでしたので、お知らせいたします。
事務局	議事に入る前に、資料の確認をさせていただきます。 【配付資料の確認】 ○席次表・次第・委員名簿・本協議会設置要綱 ○議題(1)「地域生活支援拠点等について」に係る資料 ⇒「地域生活支援拠点等コーディネーター業務年間集計」
事務局	それではさっそく議事に入らせていただきます。ここからの議事進行は、木崎会長にお願いします。
議長	それでは議事に入りたいと思います。議事は、次第に沿って進行させていただきます。本日の議題は、(1)地域生活支援拠点等について、(2)各分科会の今年度の活動等について、(3)日中サービス支援型共同生活援助事業所に対する評価の実施について、(4)その他 です。
議長	それではさっそく議題に入りまして、議題(1)「地域生活支援拠点等について」、まずは事務局より説明をお願いします。
事務局	本日は、地域生活支援拠点等事業について事業実績等の報告をさせていただきます。市より拠点等コーディネーター業務を委託しているケアサポート笑和輪 阿部様にお越しいただいております。阿部様からは令和6年度の事業実績を報告していただきます。それではさっそくですが、阿部様、ご報告をお願いします。
ケアサポート笑和輪 阿部 様	お世話になっております。ケアサポート笑和輪の阿部と申します。本日はよろしくお願ひいたします。お手元の資料「地域生活支援拠点等コーディネータ

事務局	一業務年間集計」に沿ってご報告させていただきます。 まず、最初の「事前登録の啓発」の部分ですが、相談員の付いていない方の登録に向けた周知啓発の一つとして、就労系事業所（障害者就労・生活支援センターあかね園）の方に向けて事業の説明をさせていただいております。次に「登録者数」のところですが、新たに2名の方が登録されております。登録されている方とは、訪問・来所・電話・書面等々で、『もしも』をイメージしながら、予想できうることに對しての予防策の確認などを行っております。平時の体験に向けての働きかけも行っておりますが、繋がらない方もいらっしゃると思いますので引き続き周知を行っていきたいと思います。受け入れ側の事業所の方々とは、緊急時の受け入れや対応についての確認を行っております。 次に資料2頁目にあります「登録拠点等担当者会議」については、相談支援事業所の方々に参加していただき、前年度の意見を参考に、施設の見学会や住まいに関する意見交換会を実施しております。実施後のアンケートでは、「定期的な開催を希望する」とのご意見をいただきましたので、引き続きいろいろなテーマに取り組んでいきたいと考えております。 昨年度は、県内の地域生活支援拠点等事業を行っている事業所との意見交換会があり参加しております。今後も八千代市で出来ることは何かを考え、取り組んでいきたいと考えております。また、緊急事案につきましては、できるところから、と行政の方とお話をしております。八千代市の面的整備を整えていくために、今後も本事業における登録事業所を増やしていけるよう取り組んでいきたいと思っております。 補足等ありましたら、行政の方よりお願いいたします。 （事務局 挙手） 昨年度の自立支援協議会の中で、伊藤委員より「(相談支援事業所での)緊急時の対応はどういったものがあるのか整理できるとよい」とのご意見をいただきまして、直近で相談支援事業所の方にアンケートを実施させていただいております。その結果、「本人や介護する家族の急変に伴い、サービス等を調整した」「医療機関の調整をした」というような回答がありました。今は、直営の基幹相談支援センターの方で、緊急対応等行っているところもあるため、基幹相談支援センター・地域生活支援拠点等事業・相談支援事業所等それぞれの機能の役割を整理しながら皆様にも共有できたら、と思っております。 また、地域生活支援拠点等事業を必要とする方に対しての周知方法について、どのような形で行うのかケアサポート笑和輪と話し合いを行っておりますので、周知等行う際には、皆様にも情報共有できればと思っております。補足
-----	--

	は以上です。
議長	ありがとうございました。今の報告に対して、何か意見や質問等のある委員はいますか。ないようであれば、次に議題(2)「各分科会の今年度の活動等について」、各分科会長より説明をお願いします。 最初に、くらし分科会 西澤分科会長よりお願いします。
西澤委員	今年度のくらし分科会は、4月に第1回目を開催し、第2回目を先週7月9日に開催しています。くらし分科会では、障害のある方も医療機関を安心して受診し治療が受けられるように、障害者理解啓発のリーフレットを前年度3月に作成し、八千代市医師会にご理解・ご協力をいただいて、各医療機関に掲示していただけたことになりました。 一方で、先週開催した第2回くらし分科会の中で、リーフレットが実際に掲示されている医療機関をくらし分科会で把握ができていない現状があるという意見があったことから、八千代市医師会の中村委員に各医療機関におけるリーフレットの掲示状況についての確認を依頼させていただいたところございます。今後は掲示していただいた医療機関からの感想や反響を伺い、ご意見を踏まえて、今後の展開を検討していければと思っております。 その他、実際に医療機関を受診した際に「ありがたかったこと」や「配慮してもらえたこと」などの好事例を集めて共有することで、医療機関の障害者理解の参考にしていただけたのではないかと考えており、(くらし分科会からだけでなく)広く好事例を集める方法や、どのように集約していくのか等を次回の議題としています。次回は10月の開催を予定しています。くらし分科会からの報告は以上です。
議長	ありがとうございました。次に、つなげる分科会 檜垣分科会長よりお願いします。
檜垣委員	つなげる分科会は今年度第1回目の会議を5月22日に開催しております。今年度の主な活動としましては、「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム(にも包括)との連携に係る活動」「相談支援事業所ガイドブックの更新」「障害者差別解消支援地域協議会に係るつなげる分科会での取り組みの実施」を予定しております。 「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム(にも包括)との連携に係る活動」につきましては、これまで八千代市ではコーディネーターと行政が協力する形で、医療ワーキング・地域ワーキングと2つのグループにて課題に向き

	合う形をとりました。その中で令和8年度以降は、鎌ヶ谷市・習志野市と同じように、障害者自立支援協議会の活動の一環とできるよう、つなげる分科会にて各委員で意見を出し合い、検討を行いました。方向性としては、今の地域ワーキングのように、事例検討からの課題等の抽出や、多機関をつなげられるような仕掛けができればよいとの意見が出ています。 「相談支援事業所ガイドブックの更新」については、直近で令和7年1月に更新を行っておりますが、その後、現時点で相談支援事業所が1事業所増えていること、また今後も事業所の増減や事業所情報の変更等がある可能性から、今年度も更新を行う予定です。 「障害者差別解消支援地域協議会に係るつなげる分科会での取り組みの実施」については、今年度つなげる分科会としてどのような取り組みを行うか協議をした中で、「合理的配慮」に対する理解が進んでいないのではないか、という意見があり、前年度同様に事例検討の実施等も含めて検討していくこととしました。以上です。
議長	ありがとうございました。次に、しごと分科会 小原分科会長よりお願いします。
小原委員	今年度のしごと分科会の活動内容としましては、例年行っているチャレンジドオフィスやちよの状況の確認・把握と、就労系事業所の意見交換会・見学会の実施、就労系事業所ガイドブックの更新を前年度同様に行う予定です。 その中で、今年度の就労系事業所の見学会につきましては、昨年度は就労継続支援A型事業所2カ所の現地見学を行いました。が、限られた時間の中で現地に行くとなると受け入れ側（施設側）の体制等もあることから、以前コロナ禍の時にタブレット等を使用してオンラインで就労系事業所の見学会を行ったように、今年度は、オンラインを活用し複数事業所への見学会を行うことを検討しております。 その他、10月より新たな障害福祉サービスとして就労選択支援が実施されることに伴い、他市では説明会等を行っていることから、八千代市においても同様に説明会等の実施について検討を進めていく予定となっております。以上です。
議長	ありがとうございました。最後に、こども分科会 吉野分科会長お願いします。
吉野委員	こども分科会は今年度全4回の開催を予定しております。第1回目は5月8

	日(木)に開催しており、次回8月7日(木)に第2回目を、10月に第3回目、令和8年2月に2回目を開催予定です。また、今年度も例年通り療育支援マップの更新を9月頃に行い、10月には配布できるよう進めていく予定です。その他、この療育支援マップにつきましては、八千代市合同作品展などで配布していただけるよう今年度もお願いをする予定です。以上です。
議長	ありがとうございました。各分科会の活動について、何か質問やご意見等ある方はいらっしゃいますか。ないようであれば、次に議題(3)日中サービス支援型共同生活援助事業所に対する評価の実施について、事務局より説明をお願いします。
事務局	それでは、議題(3)日中サービス支援型共同生活援助に係る協議会の評価について、事務局より説明をさせていただきます。この日中サービス支援型共同生活援助事業所の運営にあたりましては、地域に開かれたサービスとすることにより、当該サービスの質の確保を図る観点から、自立支援協議会に対し、定期的に事業の実施状況等を報告し、協議会から評価を受けるとともに、協議会から必要な要望、助言等を聴く機会を設けなければならないとされております。今年度は、昨年度から対象事業所が1つ増え、「ソーシャルインクルーホーム八千代村上」「グループホームイノベル八千代島田台」「クライスハイム米本」の3か所が対象になってまいります。 評価にあたり、今年度も各分科会より1名、この評価に関わっていただく委員を今年度1回目の各分科会で選任していただくようお願いしており、くらし分科会からは大庭委員、つなげる分科会からは檜垣委員、しごと分科会からは佐藤委員、こども分科会からは宍倉委員にご協力いただくこととなっております。各分科会より選任された委員を評価チームのメンバーとし、評価の方法やスケジュールを調整しながら、評価を実施していきます。そして、協議会委員に評価チームの評価の結果をご確認いただき、本協議会の評価として千葉県や評価の対象となる事業所へ通知していく流れとなります。 なお、評価の方法につきましては、基本的には評価チームの中で決めていく方向で考えております。また、千葉県への報告は12月末までとなりますので協議会への報告もその前までにさせていただくかたちとなります。 つきましては、現時点では評価の方法やスケジュール等について具体的に決まっているものではありませんが、事務局にて考えているスケジュールとしましては、8月に各評価委員に集ってもらい、第1回評価チーム会議を開催し、その後、対象事業所に対して報告・評価シートの提出を依頼。そして、9月頃に各事業所への評価を実施し、10月頃に第2回評価チーム会議を開催し、評

	価チームの各委員にて作成をした「報告・評価シート」の評価欄のとりまとめを実施した上で、自立支援協議会の委員の皆様より承認を得た上で千葉県への報告を年内に行えればと思います。説明は以上となります。
議長	ありがとうございました。今の事務局からの報告に対して、何か意見や質問等ありますか。なければ、次に議題(4)その他、に移ります。 議題(4)その他につきまして、まず最初に「八千代市地域福祉計画および地域福祉活動計画策定・推進協議会」委員の推薦について皆様にご報告です。現在、八千代市の福祉総合相談課にて行っている、八千代市地域福祉計画及び地域福祉活動計画の策定・推進・評価等を行う協議会の委員に、自立支援協議会より吉野委員を選任させていただいております。この度、委員任期満了に伴い、改めて自立支援協議会より委員を1名推薦していただきたいと福祉総合相談課より依頼がきており、自立支援協議会からは、前回に引き続き、吉野委員にお願いする運びとなりましたので、ご報告させていただきます。
議長	その他、委員の皆様、事務局の方々からは何かありますでしょうか。 (事務局 挙手)
事務局	事務局より、基幹相談支援センター事業について簡単に説明をさせていただきます。7月7日に公告をさせていただき、正式に公募型プロポーザル方式を行うこととなりました。すでに公告をしていることから、こちらから業務内容について具体的な説明をすることはできませんが、内容や公告から契約締結までのスケジュール等についてお知りになりたい方は市のホームページから実施要領・仕様書が閲覧できますので、ご確認をお願いします。説明は以上になります。
議長	ありがとうございました。他に皆様より何かありますか。なければ、これで令和7年度第1回八千代市障害者自立支援協議会を終了します。お疲れ様でした。 (閉会)

(出席委員一覧)

	委員名	所 属	分 野	要綱
1	木崎 早苗	八千代地域生活支援センター	指定相談支援事業者を代表する者	第2号
2	伊藤 則之	なごみの家	指定相談支援事業者を代表する者	第2号
3	吉野 眞里子	特定非営利法人 にじと風福祉会	指定相談支援事業者を代表する者	第2号
4	佐藤 翼	社会福祉法人実のりの会 ビック・ハート	指定障害福祉サービス事業者を代表する者	第3号
5	小原 正律	ふるさと学舎八千代	指定障害福祉サービス事業者を代表する者	第3号
6	奥山 琢	社会福祉法人 八千代翼友福祉会きざし	指定障害福祉サービス事業者を代表する者	第3号
7	西澤 昇太郎	障害者支援施設 作山更生園	指定障害福祉サービス事業者を代表する者	第3号
8	國島 弘	障害者就業・生活支援センターあかね園	指定障害福祉サービス事業者を代表する者	第3号
9	淵田 真弓	八千代市児童発達支援センター	指定障害児通所支援事業者を代表する者	第4号
10	森田 美恵子	まめの木	指定障害児通所支援事業者を代表する者	第4号
11	穴倉 富子	グリーンヒルキッズゆりのき台	指定障害児通所支援事業者を代表する者	第4号
12	秋葉 理江	八千代市母子保健課	保健機関を代表する者	第5号

13	中村 明澄	向日葵クリニック	医療機関を代表する者	第6号
14	桜庭 幸太郎	八千代市教育委員会指導課	教育機関を代表する者	第7号
15	阿利 泰子	千葉県立八千代特別支援学校	教育機関を代表する者	第7号
16	小竹 祐二	身体障害者福祉会 きらめき支援センター	障害者団体を代表する者	第9号
17	石田 和美	八千代精神障害者家族会 かたくり会	障害者団体を代表する者	第9号
18	仲村 亜矢子	八千代市社会福祉協議会	権利擁護関係団体を代表する者	第10号
19	檜垣 昌也	聖徳大学短期大学部保育科	障害福祉に関する学識経験を有する者	第11号